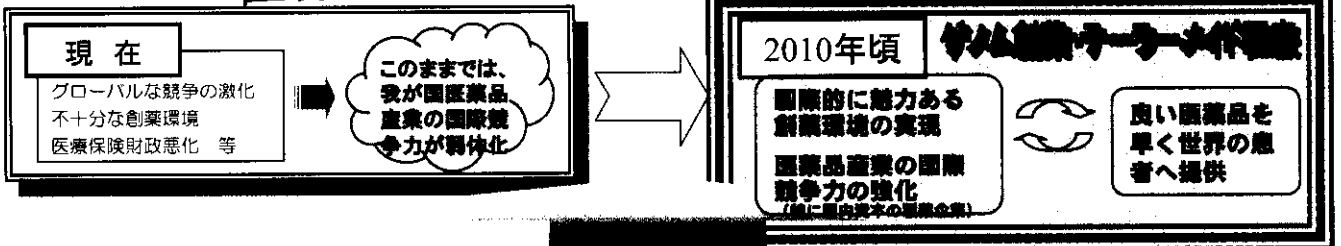


「生命の世紀」を支える医薬品産業の国際競争力強化に向けて

～医薬品産業ビジョンのポイント～

ビジョンの目的と役割



イノベーション促進のための集中期間（2002～2006年）

医薬品産業ビジョンの策定

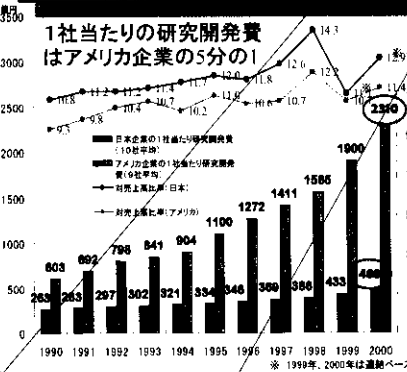
- ・ 現状や今後の課題、産業の将来像等について提示
- ・ 国としての支援策をアクションプランとして提示

製薬企業自ら

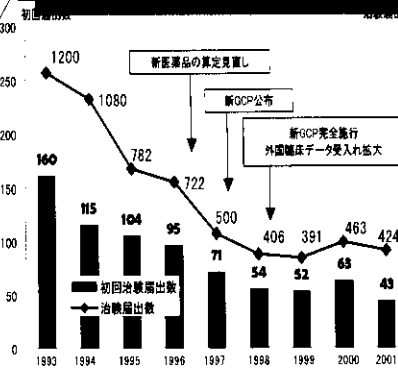
国としての

現状と課題

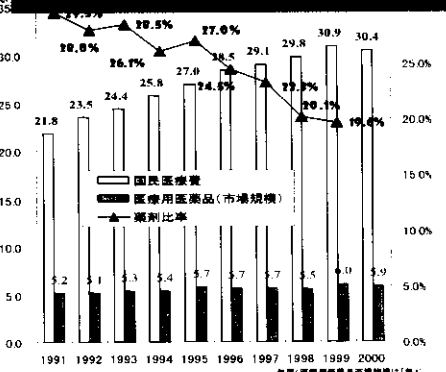
研究開発国際競争の激化



治験の空洞化

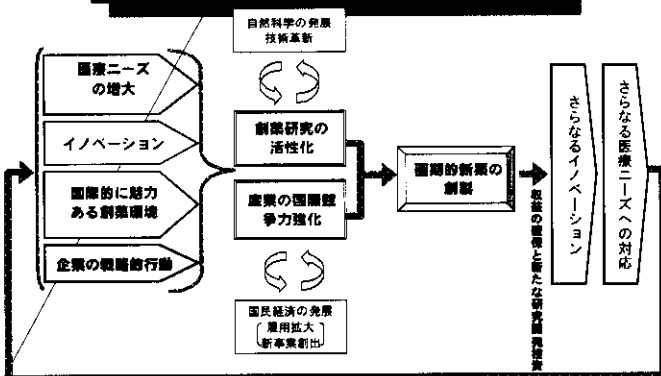


急速な少子高齢化の進展・医療費増大



将来像（10年後の姿）

医薬品産業のスパイラル発展のメカニズム



「ゲノム創薬」や「テーラーメイド医療」の世界が広がっている10年後の国際競争力のある医薬品産業の構造

- ① 世界的に通用する医薬品を数多く有し世界市場で一定の地位を獲得する総合的な新薬開発企業
…メガファーム
- ② 得意分野において国際的にも一定の評価を得る新薬開発企業
…スペシャリティファーム
- ③ 良質で安価な後発品を安定的に、情報提供を充実させて販売する企業
…ジェネリックファーム
- ④ セルフメディケーションに対応し一般用医薬品を中心に開発する企業
…OTCファーム

アクション・プラン



疾患関連タンパク質解析プロジェクト

国立試験研究機関等の研究成果の技術移転等を行う組織（TLO）の設置

【全国治験活性化3カ年計画】の策定

「大規模治験ネットワーク」の構築等

医薬品機構と医薬品医療機器審査センターの組織統合

医薬品の製造全面委託を可能とする制度の導入

薬価制度・薬剤給付の在り方について中長期的な観点からの検討